

デビュー25周年

# 瀬崎明日香

## ヴァイオリンリサイタル



ピアノ  
エマニュエル・シュトロッセ  
*Emmanuel Strosser, Piano*

### Program

モーツァルト: ヴァイオリンソナタ ハ長調 K.296  
*Mozart: Sonate für Klavier und Violine C-dur K. 296*

R. シュトラウス: ヴァイオリンソナタ 変ホ長調 作品18  
*R. Strauss: Sonate für Klavier und Violine Es-Dur Op.18*

ラヴェル: ツィガース  
*Ravel: Tzigane*

フランク: ヴァイオリンソナタ イ長調  
*Franck: Sonate pour Piano et Violon en La majeur*

2017年10月9日(月・祝)

14:00開演(13:30開場)

一般 4,000円 学生 3,000円【全席指定】

 紀尾井ホール

東京都千代田区紀尾井町6-5 Tel.03-5276-4500

### チケット取り扱い

チケットぴあ t.pia.jp Tel.0570-02-9999 [Pコード:338061]

イープラス eplus.jp

紀尾井ホールチケットセンター Tel.03-3237-0061・www.kioi-hall.or.jp

カンフェティ confetti-web.com Tel.0120-240-540

※未成年児童のご入場はご遠慮ください。

※内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【マネジメント・お問合せ】

オーバス・ワン Tel.042-313-3213 info@opus-one.jp



Asuka Sezaki Violin Recital



©studio MaaR

## 瀬崎明日香 ヴァイオリン

Asuka Sezaki, violin

東京藝術大学附属音楽高等学校に入学後、15歳で日本演奏連盟主催・演連コンサートに出演。東京文化会館小ホールにてバガニーニの「24のカプリース」全曲演奏にてセンセーショナルにデビューを果たす。

同大学を首席卒業後、パリ国立高等音楽院第3課程(大学院)に留学、文化庁派遣芸術家在外研修員としてヴァイオリン科、室内楽科を修了。

故田中千香士、堀正文、景山誠治、パリ時代にはレジス・パスキエ、ジャン＝ジャック・カントロフ、クリスティアン・イヴァルディの元で研鑽を積み、現在はロームミュージックファンデーションの研修を経てフェリックス・アーヨに新境地を模索する。

宝塚ベガ音楽コンクール第1位、第64回日本音楽コンクール第1位、L.モーツァルト国際コンクール、ヴェニエアフスキ国際コンクール上位入賞、トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞。フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウスコンクール優勝。千葉市功労賞、ラヴェル賞、バロックザール賞受賞。

意欲的な活動を展開し、日本をはじめ世界のオーケストラと共演を重ねる。

最近の主な活動は、2011年飯森範親指揮、札幌交響楽団とブラームスの協奏曲、パリ国際プーランク週間出演、2012年小林研一郎指揮、読売日本交響楽団とメンデルスゾーンの協奏曲、大井剛史指揮、新日本フィルとベートーヴェンのトリプルコンチェルトを演奏、2013年小林研一郎指揮、名フィルとブルッフの協奏曲1番を共演、NHK-BS出演。イタリアのカンポバッソ劇場にてリサイタル。2014年2月小林研一郎指揮東フィル名曲コンサートにてベートーヴェン、5月にはサントリーホールで日本フィルとメンデルスゾーンの協奏曲を共演。12月ドレスデン国立歌劇場室内管弦楽団とモーツァルトの交響協奏曲、ヘルムート・プラニー指揮東京シティフィルとモーツァルトの協奏曲第5番を共演。2015年3月小林研一郎指揮名フィル、5月日本フィル共演。6月セルビアでの世界平和コンサートに参加。

2016年名フィル、大フィルと共演。ムーティ指揮による日伊国交150周年記念オーケストラに参加、ラヴェンナ音楽祭出演。ベルギーにおいてブリュッセル国立図書館、リエージュ大学にて演奏。2017年7月京響との共演、9月イタリア、クレモナのストラディヴァリウス楽器博物館で演奏予定と、ヨーロッパと日本を往復しながら精力的な活動を続けている。

また、ライフワークである〈コバケンとその仲間たちオーケストラ〉では、ソロ、コンサートミストレスを務める。(活動が製作総指揮 細川佳代子×監督小栗謙一によるドキュメンタリー映画「天心の譜」DVDとなる)

さらに、株式会社ネイチャーズウェイの環境顧問を務める他、ボランティア、アウトリーチ活動も積極的に行っている。

東京・春・音楽祭、ながさき音楽祭、みずなら音楽祭、なちゅう音楽祭、アクロス福岡弦楽合奏団に出演する他、秋言台セミナー、毎日学生音楽コンクール、日本クラシック音楽コンクール審査など後進の指導にも携わる。千葉市文化振興会委員。

ALMコジマ録音よりイザイ無伴奏ソナタ全曲(レコード芸術特選盤)、サンサーンス作品集をリリース。オクタヴィアレコード江崎昌子ショパン/小林仁編4つの管弦楽付き作品集室内楽版、来年発売予定のNAXOS瀬尾和紀ベートーヴェン:フルート室内楽作品集に参画。

公式サイト <http://asukasezaki.com/>



## エマニュエル・シュトロッセ ピアノ Emmanuel Strosser, piano

フランス、ストラスブール生まれ。14歳でパリ高等音楽院に入学、ピアノをジャン＝クロード・ベスティエに、室内楽をクリスティアン・イヴァルディに師事、2つの科を満場一致の首席で卒業。フィレンツェ国際室内楽コンクール、クララ・ハスキル国際コンクールに入賞。

室内楽奏者として、クレール・デゼールとピアノデュオ、オリビエ・シャルリエ、ジャン・ワンとピアノトリオを結成して活動する他、ジャン＝フランソワ・エッセール、レジス・パスキエ、ラファエル・オレグ、ブラジャック弦楽四重奏団と共演を重ね、共演者からの信頼も厚い。

また、ソリストとしてラジオ・フランス管弦楽団、リール交響楽団などと共演し、プラド、クフモなど、数々の音楽祭にも出演している。

レコーディングも多岐に渡り、プーランク管楽器室内楽作品集、R.パスキエとフォーレのヴァイオリンソナタ、ソロでベートーヴェン、シューベルト、シャブリエなど、高い評価を得ている。

演奏活動は、ヨーロッパ各地、アメリカ、アジアに広がり、日本にも「熱狂の日(ラ・フォル・ジュルネ)」音楽祭、パリ国立オペラ座管弦楽団のバレエ公演でショパンのピアノ協奏曲のソリストとしてなど度々来日し、その温かい音色と歌心溢れる音楽性が聴衆を魅了している。

現在、パリ国立高等音楽院ピアノ科教授、リヨン国立高等音楽院室内楽科教授。



### ホールアクセス

(最寄駅)

四ツ谷駅(JR線・丸の内線・南北線)麴町口徒歩6分

麴町駅 2番出口(有楽町線)徒歩8分

赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸の内線)徒歩8分

永田町駅 7番出口(半蔵門線・有楽町線)徒歩8分

